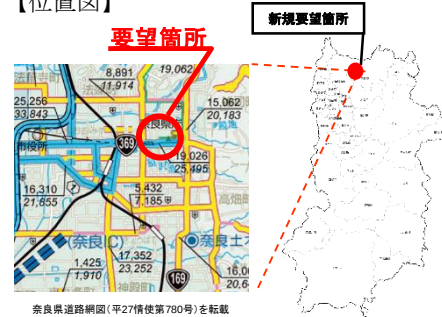


事業箇所総合評価シート

【担当課：道路環境課】

事業名		防災・安全交付金事業(道路環境整備)		路線名等		一般国道369号	
箇所名		奈良市巾着町～登大路町(なかすじちょう～のぼりおおじちょう)					
事業の概要	目的	本工区は、近鉄奈良駅から世界遺産でもある奈良公園周辺へのアクセス経路ともなっており、国内外の観光客も多数の利用があり、奈良市が策定したバリアフリー基本構想の生活関連経路としても位置づけられている。しかし、路面の凸凹等により歩きにくい状況となっているため、整備により誰もが利用しやすく魅力ある歩行空間とすることを目的とする。					
	事業内容	延長：L=500m 計画諸元：歩道幅員 北側 約5m～7m 南側 約6m～10m 事業内容：歩道整備					
	着手年度	平成29年度	完成年度(予定)	平成30年度	全体事業費	50百万円	
定性的評価	事業の必要性	【必要性】 本路線は、近鉄奈良駅から世界遺産でもある観光地へのアクセス経路ともなっており、国内外の観光客も多数の利用があり、奈良市が策定したバリアフリー基本構想の生活関連経路としても位置づけられている。観光やバリアフリーの観点からも、誰もが利用しやすく魅力ある歩行空間を整備する必要がある。 【緊急性】 路面の凸凹等により歩きにくい状況となっており、早急なバリアフリー整備が必要。					
	上位計画等	奈良県道路整備基本計画(H26.7) 奈良県安心歩行空間整備方針(H23.6) 奈良市バリアフリー基本構想(H26.3)					
	事業の有効性(事業により予想される効果及び影響)	・バリアフリー整備による歩行環境の向上 ・魅力ある歩行空間の整備による観光力向上					
	コスト縮減への取組み						
	地元情勢等	奈良市バリアフリー基本構想推進協議会設置(H26.8) (学識経験者、福祉団体・障害者団体、自治連合会、公共交通事業者、警察、国、県、市など)					
他計画他事業との関連	「奈良市バリアフリー基本構想」(H26.3 奈良市)						
評価結果		左の理由					
採択		近鉄奈良駅から奈良公園周辺へのアクセス経路で、奈良市バリアフリー基本構想に位置づけられており、歩道整備の必要性、緊急性が認められる。					

【位置図】



【詳細位置図】



【写真】



縦断勾配がきつい
路面凹凸がある



縦断勾配がきつい
ブロックが連続的でない